



▲「platonic animal・・・本当の自分を・・・」より

ご主人様を想う切ないまでのあや子さんの心情が添えられ、画像に重みを加えている。

『縛無間』には yugue 氏と myuu さんの SM が熱く綴られている。

「あいつをがっしと掴んだ俺の指の間に熱く流れる黒い血がある。

抑えることのできぬその力で、ねじ伏せるようにあいつを縛り上げる時、俺の血は、身体を伝うあいつの血と混じりあう。(中略)

この空間には俺とあいつの二人しかない。yugue は myuu の主人たるべくあり、myuu は yugue の

「あや子さんの場合とは逆に yugue 氏からみた二人の関係が文章と画像で載せられている。

「今日から myuu の調教日誌を書く。いくら素質のある血統付きの猫であっても、所詮は調教次第でその本来の性格や性質が大きく異なってくるのは自明。調教師の手腕による

というところか。これまでは、本格的な調教に手を染めたとは到底言いたくない状態だった。主従の関係も明らかにしてないし、目的も手段もその場の流れとして対処してきた。これからはその辺りを反省しながら集中的に理想的な myuu の調教を目指す」(無間彷徨日記より)

共

鳴した「無間(むげん)」な関係にある方々からの投稿文と画像も紹介されていて、こちらも面白い。以前紹介した「魁の陋屋」の魁氏の投稿もある。

一方インターネットを通して、調教を行っているサイトもある。

『platonic animal・・・本当の自分を・・・』は heartz 氏が主催するホームページで、広く調教された女性たちを募集している。

「SMを通して、「心」すなわち「精神」的快感を重視していきたい。SMとはまさに非日常的な世界である。SMとは肉体的快感はもちろんのこと、精神的な快感をも満たすことのできる低級な遊びではなく、最も高級な行為である」(サイトより

転載) 調教方針が述べられ命令へと続き、各種の方法で調教された二十一人の女性の記録が並んでいる。

前の二つのサイトに比べ、お互いに割り切っている分、プレイとしての SM が前面に出てほのほのとして

いるのが特徴である。

メール調教のやりとりには好奇心から SM にのめり込んでいく女性の逡巡と羞じらい、そして魅了されていく心のヒタが見え隠れしている。

これら以外にもまだまだ紹介したいサイトはある。いずれまた……。